

ふるさと木彫り民芸展

昭和の農民美術運動や観光ブームが生み出した全国の木彫人形



茶摘み娘 岡村楽山作 (田中正流氏所蔵)



千利休 岡村楽山作 (田中正流氏所蔵)

宇治・茶の木人形



茶摘み娘 藤川白鳳作 (田中正流氏所蔵)



青森のりんご娘人形 (山口畑一氏所蔵)



伊那踊人形 (山口畑一氏所蔵)

全国各地の農民美術人形



伊豆大島あんこ人形 (藤井虎雄氏所蔵)

平成 28 年

5.14 土 - 7.10 日

藤枝市郷土博物館・文学館

協力/日本雪だるまの会 (創立 50 周年記念)

休館日 月曜日 閉館時間 午前9時~午後5時
入館料 大人200円 (団体20名以上160円)、中学生以下無料
障害者手帳等をご提示の方と必要な介助者は無料

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500 (鐘華寺池公園内) 藤枝市郷土博物館・文学館 検索
TEL 054-645-1100 FAX 054-644-8514 Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp

(1) 全国の農民美術人形 山口畑一氏・宮村真一氏コレクション



白虎隊の農美人形(福島県) 越路人形 魚の振売(新潟県) 薩摩彫 西郷どん(鹿児島県)

(2) 宇治・茶の木人形 田中正流氏コレクション



上林清泉(1801~70)作 上林楽之軒(1836~1909)作 桂楽峯(1894~1965)作

(3) 伊豆大島あんこ人形 (4) 静岡県の農民美術人形



富士登山人形(静岡県御殿場市、昭和戦前)

(5) 全国各地の木彫り民芸

北海道のアイヌ風俗人形から東北地方のこけし、九州地方のきじ車まで (日本雪だるまの会会員コレクション)

郷土民芸ワークショップ

定員 各回**24名**(小学生以上) ※小学4年生以下のおひさんは保護者と一緒に製作
会場 博物館 講座視聴覚室 **申込み** 不要、直接会場へ

5/29 修善寺麦わら細工「指輪・しおりづくり」

色を染めた麦わらを編んで、カラフルで美しい指輪・しおりを作ってみましょう。

講師 修善寺麦わら細工「農」
辻 紀子さん

参加費 1個 300円



6/26 京都の伝統「七夕の紙衣人形づくり」

7月7日の七夕に合わせて、京都に伝わるおくゆかしい七夕の紙衣を作ってみましょう。タンスにしまっておくと、縫い物上手・衣装持ちになるといわれます。

講師 **赤池正明**さん
(日本雪だるまの会副会長)

参加費 300円 持ち物 ハサミ・縫い針



7/10 伊豆大島あんこ人形の絵付け体験

伊豆大島の椿の木を素材にして、大島の娘さんの働く姿を彫刻した情緒豊かなあんこ人形を絵付けしてみましょう。

講師 **佐野明秀**さん(木彫細工師)

参加費 500円 持ち物 細い面相筆・パレット



本展では、信州上田の芸術家・山本鼎(1882-1946)が大正8年(1919)より提唱し、昭和戦前にかけて全国に広まった農民美術運動の影響で作られた、全国各地の郷土色豊かな農民美術人形(木片人形)にスポットを当てて、ぬくもりある小さな木彫り民芸の世界を紹介します。

山本鼎は農閑期の副業として趣味と実用を兼ねた産業(土産品)の成立を目指して、1923年、上田に日本農民美術研究所を設立し、全国各地で地方講習会を開きました。この結果、農民の手によって作られ、地方の人物・習俗をデザインした素朴な木彫り人形が各地で生み出され、長野県上田・伊那地方、秋田大湯、京都宇治、伊豆大島などに根付きました。なかには伊豆大島に自生する椿の木を素材としたあんこ人形のように、昭和の観光ブームに乗ってその地方を代表する観光土産品となったものもあります。

これとは別に、宇治茶の産地である京都宇治では、江戸時代から茶の木を素材にして彫刻・彩色した茶の木人形が宇治の工芸品として知られていました。茶摘み娘の装束を木彫り人形に仕立てたもので、延命長寿・招福の縁起物ともされました。茶の木人形は、明治時代以後、廃絶と復活をくりかえし、昭和初めには農民美術運動の講習会が開かれて新たな作者も育成され、現在まで製作されています。

本展では、全国の農民美術人形、宇治・茶の木人形、伊豆大島あんこ人形にスポットを当てて、その他、各地の木彫り民芸品(郷土玩具)も紹介します。農民美術人形を大きく取り上げる、静岡県内初めての展示会です。この機会に、芸術の一大潮流である農民美術運動が生み出した、素朴で味わい深い木彫り人形の世界をぜひお楽しみください。

5/15 記念講演会 「山本鼎と農民美術」 「宇治・茶の木人形と農民美術運動」

13:30-15:30

農民美術運動とは何か? 提唱者である山本鼎の生涯と活動とは? 現代へもつながる庶民芸術の一大ムーブメントについて学びましょう。

講師 **小笠原 正**さん(上田市立美術館学芸員)
田中 正流さん(平等院ミュージアム鳳翔館学芸員)
会場 文学館 講座学習室
料金 大人は入館料(200円)が必要。中学生以下無料
申込み 電話・FAX・Eメールで郷土博物館へ

定員 **90名**
(申込順)

ミュージアムコンサート

定員 各回**80名** **申込み** 不要、直接会場へ
料金 入館者対象のため、大人は入館料200円が必要です。

5/22 津軽三味線コンサート「津軽の響き」

11:00-12:00 14:00-15:00
津軽三味線全国大会で準優勝の経歴をもつ藤枝の小山貢左衛門が、一門とともに演奏する躍動感のある合奏をお楽しみください。

出演 **小山貢左衛門一門**(藤枝市)
会場 文学館 講座学習室
曲目 津軽あいや節・ねぶた囃子
津軽小原節・千本桜 など



伊豆大島 郷土民謡の手踊り

6/4日 15:00-15:30 6/5日 10:00-10:30 11:00-11:30

企画展で紹介する伊豆大島あんこ人形にちなんで、島の娘さんの着物姿で披露する、情緒あふれる伊豆大島の民謡と踊りをお楽しみください。

出演 **伊豆大島・里喜本社中**
※大島民謡を全国に広めた立役者・大島里喜直系の唯一の伝承団体
会場 博物館エントランスホール
演目 大島節・新あんこ節・大島おけさなどの手踊りと解説

